

図書だより



2020年10月 第3号 生野高校 図書部

分類	書名	著者名	出版社
002.04	なんのために学ぶのか	池上 彰	SB 新書
002.7	インプット大全	樺沢 紫苑	サンクチュアリ出版
007.3	虚妄の IT 立国ニッポン	新型コロナ問題取材班	宝島社
007.63	伝わるデザインの基本	高橋佑麿・片山なつ	技術評論社
100	教養として学んでおきたい哲学	岡本 裕一朗	マイナビ新書
102	不安を力に変えるゆるっと哲学	ただっち	ぱる出版
104	その悩み、哲学者がすでに答えを出しています	小林 昌平	文響社
158	正義の教室	飲茶	ダイヤモンド社
159	本当の「頭のよさ」ってなんだろう？	齋藤 孝	誠文堂新光社
165.3	教養として学んでおきたい5大宗教	中村 圭志	マイナビ新書
190.4	上馬キリスト教会の世界一ゆるい聖書入門	上馬キリスト教会	講談社
193	聖書 聖書協会共同訳		日本聖書協会
198.99	カルト宗教やめました。	たもさん	彩図社
210.6	近現代史からの警告	保阪 正康	講談社現代新書
216.3	れとろ探訪 あの時の大阪を訪ねて		毎日新聞社
302.199	沖縄から貧困がなくなる本当の理由	樋口 耕太郎	光文社新書
304	アフリカ出身サコ学長、日本を語る	ウスビ・サコ	朝日出版社
332.104	経済で読み解く日本史① 室町、戦国時代	上念 司	飛鳥新社
332.104	経済で読み解く日本史② 安土桃山時代	上念 司	飛鳥新社
332.104	経済で読み解く日本史③ 江戸時代	上念 司	飛鳥新社
332.104	経済で読み解く日本史④ 明治時代	上念 司	飛鳥新社
332.104	経済で読み解く日本史⑤ 大正・昭和時代	上念 司	飛鳥新社
361.4	カーニヴァル化する社会	鈴木 謙介	講談社現代新書
366	なぜ僕らは働くのか	佳奈 池上彰監修	学研プラス
368	① 安心してくらしたい (貧困・飢餓)	茂木 ちあき	新日本出版社
372	② 学校にいきたい (教育)	茂木 ちあき	新日本出版社
376.8	中高生のための学部選びガイド 医学部	浅野 恵子	ペリカン社
376.8	中高生のための学部選びガイド 経済学部・商学部	大岳 美帆	ペリカン社
376.8	中高生のための学部選びガイド 法学部	山下 久猛	ペリカン社
376.8	中高生のための学部選びガイド 工学部	漆原 次郎	ペリカン社
377.15	すぐにできる！双方向オンライン授業	福村 裕史	化学同人
410	大学への数学 2020年10月号	横戸 宏紀	東京出版

410.4	数学ガールの秘密ノート 複素数の広がり	結城 浩	SBクリエイティブ
411	代数学1 群論入門	雪江 明彦	日本評論社
411	代数学2 環と体とガロア理論	雪江 明彦	日本評論社
420.4	時間は逆戻りするのにか	高水 裕一	講談社
451.85	地球に住めなくなる日	デビッド・ウォレス・ウェルズ	NHK 出版
480	図説 世界史を変えた50の動物	エリック・シャリーン	原書房
498	③ 健康で生きたい (保健・衛生)	本木 洋子	新日本出版社
518.52	ゴミ清掃員の日常	滝沢 秀一	講談社
519	図解でわかる! 14歳からのプラスチックと環境問題	インフビジュアル研究所	太田出版
519	④ 温暖化をくい止めよう (環境)	本木 洋子	新日本出版社
547.483	YouTube 完全マニュアル (第2版)	桑名 由美	秀和システム
596.4	究極の作りおき! まるごと冷凍弁当	MIYA	宝島社
611.3	捨てられる食べものたち	井出 留美	旬報社
720.79	絵を見る技術	秋田 麻早子	朝日出版社
723.1	自分の中に毒を持って	岡本 太郎	青春文庫
726.1	はだしのゲン	中沢 啓治	中央公論新社
726.1	ちはやふる 36~44	末次 由紀	講談社
726.1	ゴールデンカムイ 1~10	野田 サトル	集英社
726.101	マンガの認知科学	ニール・コーン	北大路書房
796	高校生二冠 藤井聡太	将棋世界編集部	マイナビ出版
910.268	漱石先生	寺田 虎彦	中公文庫
913.6	一人称単数	村上 春樹	文藝春秋
913.6	ビブリア古書堂の事件手帖 11 扉子と空白の時	三上 延	メディアワークス文庫
913.6	この気持ちもいつか忘れる	住野 よる	新潮社
913.6	ノン・サラブレッド	島田 明宏	集英社文庫
913.6	しろいろの街の、その骨の体温の	村田 沙耶香	朝日文庫
913.6	ボクシング日和	角田 光代	ハルキ文庫
913.6	本好きの下剋上 第5部Ⅲ	香月 美夜	T0 ブックス
913.6	スキマワラシ	恩田 陸	集英社
913.6	楽園の鳥	阿部 智里	文藝春秋
913.6	夢をかなえるゾウ 4 ガネーシャと死神	水野 敬也	文響社
913.6	邦人奪還: 自衛隊特殊部隊が動くとき	伊藤 祐靖	新潮社
913.6	半沢直樹 アルルカンと道化師	池井戸 潤	講談社
913.6	熱源	川越 宗一	文藝春秋
913.6	王とサーカス	米澤 穂信	東京創元社
913.6	真珠夫人	菊池 寛	文春文庫
913.6	木漏れ日に泳ぐ魚	恩田 陸	文春文庫
913.6	コンビニ人間	村田 沙耶香	文春文庫
916	一〇一年目の孤独	高橋 源一郎	岩波現代文庫

918	高校古文じっくりこういう話	柴田 純子	知的シグキBOOKS
932.5	ハムレット	シェイクスピア	光文社古典新訳文庫
932.5	マクベス	シェイクスピア	光文社古典新訳文庫
932.5	リア王	シェイクスピア	光文社古典新訳文庫
933.7	あなたに似た人 (新訳版)	ロアルド・ダール	ハヤミステリ文庫

《灯火親しむべし》



秋は春と同じで過ごしやすい、とても良い季節です。しかし、これから寒い冬に向かっていく秋は日暮れも物悲しさを感じるのが春とは全く違います。秋の夜長に今までためていた本を読み切ってしまいましょ。

・遅ればせながら探究などで役立つ本を購入しました。(たとえば環境問題など ↓)

—持続可能な地球のために、いま世界の子どもたちは—①貧困・飢餓②教育③保健・衛生④環境 ←新日本出版社

・大量の本を寄贈していただきました。ありがとうございました♪

・「[大学への数学](#)」2020年4月号から10月号まで図書館にあります。雑誌ですが貸出可能。継続して購入予定です。

●本当の「頭のよさ」ってなんだろう？

齋藤 孝(著)

誠文堂新光社

学校にはなんのために行くの？ 受験にはどう臨んだらいいの？本はどう読めばいいの？周りの人とはどうつきあえばいい？

この本では、さまざまな身近なテーマから、一生使えるものの考え方を身につけて、頭のよさを磨いていく方法を伝授します。

「頭がいい」とは脳の「状態」なのです。頭のはたらきのいい状態のときは、目の前の問題が簡単に解決できるし、未来を楽しく創り出していくことができる。そんな状態のときをどんどん増やしていくにはどうしたらいいか？

●自分の中に毒を持って

岡本 太郎 (著)

青春文庫

Amazonのレビューを見た！ 難解だが、岡本太郎という天才からのメッセージが受け取れる/言っていることはこの世の真実。しかし凡人には理解が困難/スカッと切り切ってくれるのありがたい/難しい！ などなど

岡本太郎ってどんな人？70年大阪万博で太陽の塔を制作し、国民的存在になる。「芸術は爆発だあ！！」のセリフが有名。

96年没。いまでも若い世代に大きな影響を与え続けている。自己啓発本？

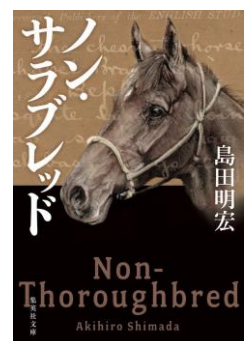
●ノン・サラブレッド

島田 明宏 (著)

集英社文庫

明治時代の名馬ミラ。血統書がなく、その子孫は非サラブレッド=サラ系と分類された。

1970年代、厩務員の大谷はサラ系の名馬ミラの子孫を担当する。その馬は彼や周囲の思いを背負い活躍し始める。舞台は現代に移り、競馬記者小林のもとに、ミラの血統書の存在をほのめかす電話が…。一枚の血統書が競馬の歴史を根底から変えるのか。人々の夢を乗せた「もし」の結末は。壮大なる競馬史ミステリー。



●れとろ探訪 あの時の大阪を訪ねて

毎日新聞社

写真で見る、あの時の大阪がとっても懐かし～♪ 私もこんな服着てこんな髪型してた。(^)o(^)リクエスト本。



● **楽園の鳥** 阿部 智里(著) **文藝春秋**



日本神話にも登場する三本足の伝説の鳥、八咫鳥（やたがらす）。本作「八咫鳥シリーズ」は、人間の姿に変身することが出来る彼らの一族が、異世界・山内（やまうち）を縦横無尽に飛びまわる異世界ファンタジーだ。『鳥に単は似合わない』にはじまり、最終『弥栄の鳥』までの全6巻で第1部が完結。平安王朝風のみやびな風俗と、日嗣の皇子・若宮と側仕えの少年・雪哉を中心とした魅力的なキャラクターたち、周到に仕掛けられた謎、天敵・大猿とのバトルなど、日本神話に通じる壮大な世界観が話題を呼んだ。2020年9月、満を持した3年ぶりの書き下ろし『楽園の鳥』で第2部がスタートする。『楽園の鳥』・・・資産家である養父の奇妙な遺言とともに、ある「山」の権利を相続した安原はじめ。そこには信じがたい秘密が隠されていた。舞台は東京から、八咫鳥たちが住む異界「山内」へ。猿との大戦（『弥栄の鳥』）より20年の時を経て、いま再び物語が動き始める。

● **木漏れ日に泳ぐ魚** 恩田 陸(著) **文春文庫** **寄贈本**

舞台は、アパートの一室。別々の道を歩むことが決まった男女が最後の夜を徹し語り合う。初夏の風、木々の匂い、大きな柱時計、そしてあの男の後ろ姿—共有した過去の風景に少しずつ違和感が混じり始める。濃密な心理戦の果て、朝の光とともに訪れる真実とは。不思議な胸騒ぎと解放感が満ちる傑作長編。

● **邦人奪還 自衛隊特殊部隊が動くとき** 伊藤 祐靖(著) **新潮社**

騒乱に乘じミサイル発射を企む北の軍部に対し、米国はピンポイント爆撃へと動き出す。だが、その標的近くには、日本人拉致被害者が一。日本は、この事態に対峙できるのか?政治家は、国民は、人質奪還の代償として生じる多大な犠牲を直視できるのか?そして、実戦投入される最強部隊の知られざる内実とは?特殊部隊・海上自衛隊特別警備隊の創設者が、政府の動きから作戦行動の詳細までを完全シミュレーションした、あまりにも壮絶なりアル! 公共図書館で数か月待ちの本ですぞ。

● **熱源** 川越 宗一(著) **文藝春秋** **寄贈本**

故郷を奪われ、生き方を変えられた。それでもアイヌがアイヌとして生きているうちに、やりとげなければならないことがある。北海道のさらに北に浮かぶ島、樺太(サハリン)。人を拒むような極寒の地で、時代に翻弄されながら、それでも生きていくための「熱」を追い求める人々がいた。明治維新後、樺太のアイヌに何が起こっていたのか。見たことのない感情に心を揺り動かされる、圧巻の歴史小説。直木賞受賞作品。

● **ゴールデンカムイ 1~10巻** 野田 サトル(著) **集英社**

『不死身の杉元』日露戦争での鬼神の如き武功から、そう謳われた兵士は、ある目的の為に大金を欲し、かつてゴールドラッシュに沸いた北海道へ足を踏み入れる。そこにはアイヌが隠した莫大な埋蔵金への手掛かりが!? 立ち塞がる圧倒的な大自然と凶悪な死刑囚。そして、アイヌの少女、エゾ狼との出逢い。『黄金を巡る生存競争』開幕ッ!!!! 継続して購入予定。



● **101年目の孤独** **希望の場所を求めて** 高橋 源一郎(著) **岩波現代文庫**

ダウン症の子どもたちのためのアトリエ、身体障害者だけが演じる劇団、クラスも試験も宿題もない学校、認知症の老人たちと共に暮らし最期まで看取ろうとする人々、死にゆく子どもたちのためのホスピス…。「弱さ」とは何か。